

日経MJ

6月19日(水曜日)

月/水/金 発行



ポケモン行商人 40日間アジア一周

日本を代表する知的財産「ポケットモンスター」。株式会社ポケモンの福永晋執行役員はアジアを飛び回り、イベントで現地ファンを熱狂させる「行商人」だ。

- 6 「&b e」へアケアに参入
- 7 セルフで冷食「レンチン食堂」
- 7 メロンも悩ます物流24年問題
- 9 「スタンレー」マグ、人気沸騰
- 11 ヤナセ新社長、森田氏の横顔

笑顔をつなぐ 人とお店の接点に

TEC

WILL makes Value

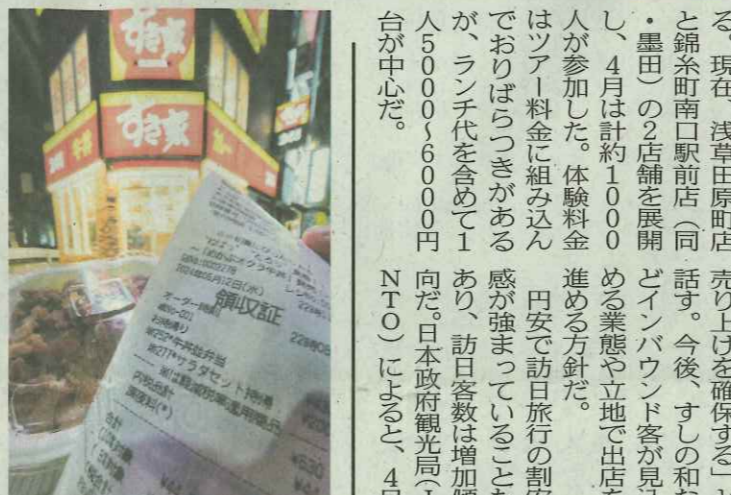
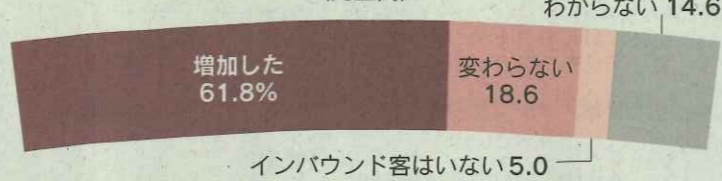
TOSHIBA 東芝テック株式会社

日経流通新聞 日経MJビューアー 購読のお申し込み

味×体験で訪日客満腹

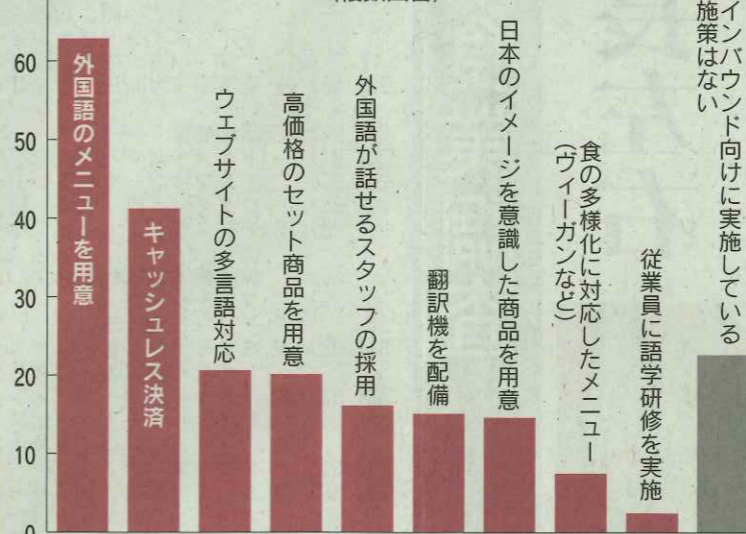
外食業界の活況が続いている。日経MJの第50回飲食業調査(2023年度)では店舗売上高が12.8%増え、3年連続の増収となった。上位100社では19年度以来、4年ぶりに過去最高を更新。人流回復に加え、円安を追い風にインバウンド(訪日外国人)も売上高を押し上げた。人手不足が続く中、深夜帯など営業時間の維持に向けた対応も急務だ。(店舗売上高ランキングの表と関連記事を2、3、4、5面に)

2023年度のインバウンド客は増加したか(売上高)



深夜料金を導入したすき家の領収書(東京都新宿区)

インバウンド向けに実施している施策(複数回答)



ワタミ握りずし講

6月上旬の平日の正午過ぎ、ワタミが運営する「すしの和」浅草田原町店(東京・台東)は40人近いインバウンド客でにぎわっていた。同店が実施するすし握り体験への参加客だ。赤や緑などのカラフルな法被と、板前さながらの帽子を身につけ、職人の説明を聞きながらマグロやサーモンなどのすしを握った。

米ハワイ州から訪れたジミー・チャンさん(52)は体験はとても楽しく、

6月19日(水曜日)の正午過ぎ、ワタミが運営する「すしの和」浅草田原町店(東京・台東)は40人近いインバウンド客でにぎわっていた。同店が実施するすし握り体験への参加客だ。赤や緑などのカラフルな法被と、板前さながらの帽子を身につけ、職人の説明を聞きながらマグロやサーモンなどのすしを握った。

ワタミは21年からすし業態に参入し、外国人ツアー観光客を対象にした握り体験を提供している。現在、浅草田原町店と錦糸町南口駅前店(同墨田)の2店舗を展開し、4月は計約1000人が参加した。体験料金はツアー料金に組み込んでおり、訪日客は増加傾向にある。訪日客数は増加傾向にある。訪日客数は増加傾向にある。訪日客数は増加傾向にある。

飲食業売上高12.8%増 23年度調査



飲食業の23年度概況

店舗売上高(回答295社)	8兆3994億円	(12.8)
うち上位100社	7兆6022億円	(12.3)
営業利益額(単体・連結、回答148社)	2929億7700万円	(267.4)
店舗数(289社)	8万9795店	(0.8)

2023年度の飲食各社の店舗売上高(回答295社)は8兆3994億円、19年度以来4年ぶりに過去最高を更新した。伸び率は12.8%と、さかのぼれる1997年以降で最大となった。22年度に続き高水準を記録した。上位100社の店舗売上高も7兆6022億円と12.3%伸び、過去最高を更新。24年度比較可能な114社は6.2%の増収を見込んでいる。23年度はインバウンド客の増加が、レストランや回転すし、外食企業の売上高にも影響した。原材料価格の高騰などを受けた値上げは続き、客単価が上昇したことも売上を押し上げた。昨年に続き、すべての業態で前年比プラスとなった。パブ・居酒屋は26.8%増で前年度(59.1%増)には及ばなかったものの好調を維持した。ファミリーレストランは16.3%増、ファストフードは11.3%増、ドーナツは15.1%増、パン屋は10.1%増、和食は9.7%増、洋食は9.5%増となった。

今年度も6%増見込む

喫茶などの伸び率は前回調査を下回った。企業別の店舗売上高の首位は22年度に引き続き日本マクドナルドホールディングス。ゼンショーホールディングス、コロワイドが続き、上位10社の顔ぶれは変わらなかった。

23年1月に鳥貴族ホールディングス(現エターナルホスピタリティグループ)がタイキチンシステム(大阪市)を買収した影響もあり、新規出店数は3485店で30.3%増と過去最高の伸びとなった。閉店は2863店と7.4%減り、店舗数は0.8%増の8万9795店舗となった。

外食チェーンの出店コストが上昇している。特に重荷となっているのが人件費だ。調査では2022年度に比べて23年度に人材が確保しにくくなったとの回答は74.5%に上った。24時間営業の牛丼チェーンなど、深夜にも営業する業態では人件費を確保するため深夜料金の導入などの動きが広がっている。

12日午後10時30分ごろ、すき家新宿南店(東京・新宿)には夜間にもかかわらず仕事帰りの会社員や学生らが次々と訪れていた。30分ほど前に430円だった「牛丼並盛」は、460円になっていた。ゼンショーホールディングス(HD)

2023年度店舗売上高第181位から250位まで (カッコ内は前年度順位、▲は減)

Table with columns: 順位, 社名(主な店名), 業態, 本社, 決算期, 2023年度売上高(百万円), 前年度比伸び率(%), 売上高内訳(直営, FC), 店舗数(合計, 伸び率, 直営, FC). Rows list various companies like 東京テアトル, ポールスター, ユーアルエー, etc.

23年度に値上げした理... 「5~10%未満」とする... 防ぐ工夫を聞く「食材1%で最多。2位以下に...」

第50回 日本の飲食業調査

16種類を一律40円値下げ... 提供を始めた。セット価格で割安感を打ち出し、... 251位以下... 金太楼鮭本店▽か... ラケン▽源▽め...

Advertisement for 'Tori' (トライ) restaurant franchise. Text: '全国で盛業中の加盟店 新店舗も続々OPEN!!'. Includes images of restaurant storefronts and a '現在 175店舗' badge.